
PRO SLIM PAR

取扱説明書



パッケージ：

SLIMPARをお買い上げいただきありがとうございます。すべてのライトがチェックされており、良好な動作状態にあります。輸送中に損傷が発生する可能性があるため、最初に輸送用カートンを確認してください。次にライトを注意深くチェックし、ライトが損傷していないことを確認してください。損傷が見つかった場合は、販売店にお問い合わせください。また、お問い合わせの前にライトを販売店に返却しないでください。

はじめに：

SLIMPARには、DMXモード、オートモード、マスター/スレーブモードの3つの動作モードがあります。DMXチャンネルには3ch、4ch、7ch、10ch、11chの5つのモードがあります。オートモードを開くと10種類のプログラムが見られます。また、「編集」メニューで希望のオートプログラムを編集できます。また、DMXモードで複数のライトを接続してオートモードに設定することもできます。マスター/スレーブモードで接続すると、オートモードのライトに続いてマスター/スレーブモードのすべてのライトが点灯します。フォグまたは特殊効果の煙を使用すると、効果をよりよく示すことができます。

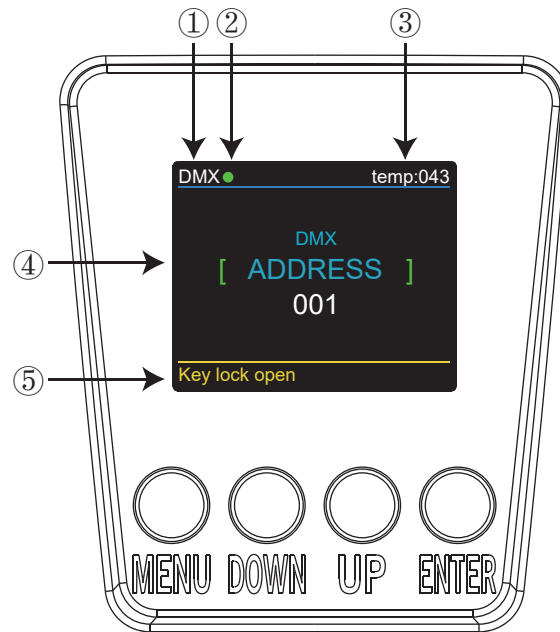
警告

- 1.感電や火災の危険を防ぐために、ライトを雨や湿気にさらさないでください。
- 2.常に光源を直接見ないでください。目を傷める可能性があります。

◆仕様

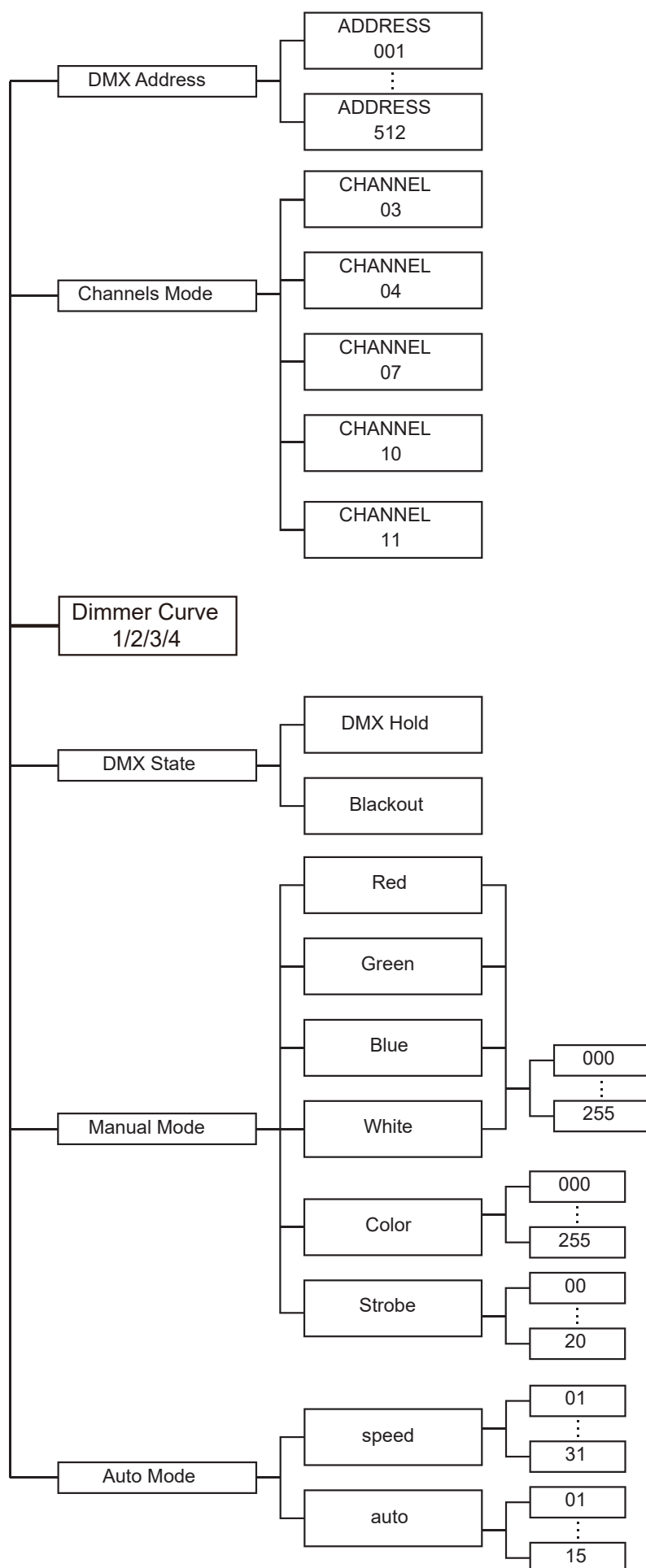
- 光源：12 x 1 5W 4 in 1 RGBW LED
- レンズ：25°
- 電圧：100V-240V 50 / 60Hz
- コントロールモード：DMX512/マスタースレーブ/オートプログラム
- 10パターンの内部プログラム
- 個別制御が容易な最大66の I D 設定
- DMXチャンネル：3、4、7、10、11C H
- 4つのボタンを備えたTFTディスプレイ
- 材質：アルミボディ
- IP65
- 温度：-30℃～40℃
- 寸法：280.32 X 142.56 X 288.28 mm
- 重量：5 KG

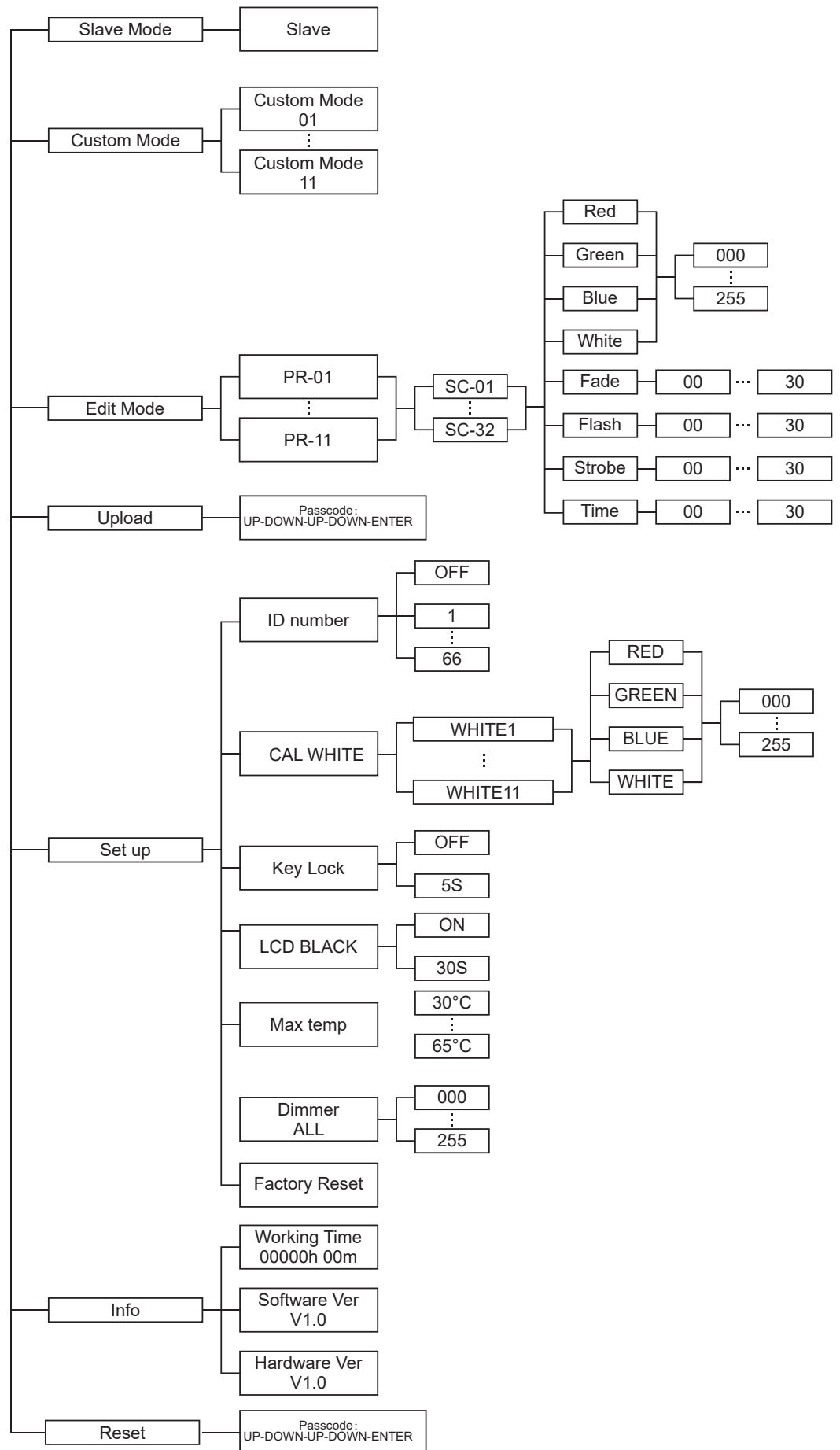
◆ディスプレイの紹介



1. DMXは、ライトがDMXモードであることを意味します。同様に、SLAVEは、ライトがSLAVEモードであることを意味します。
2. ポイントの色は、信号の送信状態を示しています。緑は良好な状態を表し、赤は信号が中断されていることを表します。
3. ライトの作動温度を表示します。作動温度が最高温度を超えると、文字と数字の色が白から黄色に変わります。
4. この項目には、選択したメニューが表示されます。
5. キーロックの状態を表示します。「キーロックオープン」はキーロックが開いていることを意味し、「キーロックオフ」はキーロックが閉じていることを意味します。

◆ディスプレイメニュー





DMXアドレス

DMXアドレスを選択できます。

「ENTER」 ボタンを押し、「DMX Address」が表示されるまで「UP」または「DOWN」 ボタンを押して「ENTER」 ボタンを押します。

「UP」または「DOWN」 ボタンで希望のアドレスを設定し、「ENTER」 ボタンで確定します。

チャンネルモード

DMXでコントロールする際の使用チャンネル数を設定出来ます。

「ENTER」 ボタンを押し「Channels Mode」が表示されるまで「UP」または「DOWN」 ボタンを押して「ENTER」 ボタンを押します。次に希望するチャンネルモードが表示されるまで「UP」または「DOWN」 ボタンを押し、「ENTER」 ボタンで確定します。

DMXの状態

DMX信号が切断された際のライトの状態を設定出来ます。Hold（最後に受けた信号をそのまま保持）とBlack out（信号が切断時から消灯）から設定出来ます。

「ENTER」 ボタンを押し、「DMX State」が表示されるまで「UP」または「DOWN」 ボタンを押して「ENTER」 ボタンを押します。

「DMX Hold」または「Black out」を選択し、「ENTER」 ボタンで確定します。

マニュアルモード

各種動作をディスプレイ上で操作することができます。

「ENTER」 ボタンを押し「Manual Mode」が表示されるまで「UP」または「DOWN」 ボタンを押して「ENTER」 ボタンを押します。

「UP」または「DOWN」 ボタンを押して操作したい各動作を選択し、「ENTER」 ボタンを押します。「UP」または「DOWN」 ボタンで数値を操作し、「ENTER」 ボタンで確定します。同様の操作を繰り返し、ライトを操作します。

オートモード

内部プログラムを再生し、ランニング速度を調整できます。

「ENTER」 ボタンを押してから、「AUTO MODE」が表示されるまで「UP」または「DOWN」 ボタンを押し、「ENTER」 ボタンを押します。「SPEED」または「AUTO MODE」が表示されます。次に設定したい項目を表示させ「Enter」 ボタンを押します。各項目を操作し、「ENTER」 ボタンで確定します。

スレーブモード

スレーブモードを選択できます。

スレーブモードに設定されたライトは、マスターライトの動作に追従して実行されます。

ENTER」 ボタンを押してから、「SlaveMODE」が表示されるまで「UP」または「DOWN」 ボタンを押し、「ENTER」 ボタンを押します。「SLAVE」が表示され、ENTERを押して確定します。

カスタマーモード

「編集」メニューで編集したオートプログラムを再生します。

「ENTER」ボタンを押してから、「CUSTOMER」が表示されるまでUPまたはDOWNボタンを押します。「ENTER」ボタンを押すと、「編集」メニューで編集された11の事前プログラムモードがあります。

編集モード

プログラムを編集できます。

「ENTER」ボタンを押してから「Edit Mode」が表示されるまで「UP」または「DOWN」ボタンを押します。「ENTER」ボタンを押し、「EDIT Mode」を開くと、「PR.01」から「PR.11」カスタムプログラムがあります。各カスタムプログラムで編集できるシーンは32シーンです。

「RED (0~255)」、「GREEN (0~255)」、「BLUE (0~255)」、「WHITE (0~255)」の値を調整することで、シーンを編集できます。

「FADE (0~30)」、「FLASH (0~30)」、「STROBE (0~30)」&「TIME (0~30)」の調整も可能です。その後「ENTER」ボタンを5秒間長押しするとデータが保存されます。

アップロード

このメニューでは1つのライトのカスタムプログラムを他のライトにアップロードすることが出来ます。

元になるライトをMASTERにしてコピー先のライトをSLAVEに設定し、接続します。

「ENTER」ボタンを押してから、「UPLOAD」が表示されるまで「UP」または「DOWN」ボタンを押します。「ENTER」ボタンを押して、カスタムプログラムをマスターライトからスレーブライトにアップロードします。パスワードは[UP]+[DOWN] + [UP]+[DOWN]+「ENTER」です。

設定

このメニューでは、各種設定を調整できます。

1.「ENTER」ボタンを押してから、「SETUP」が表示されるまで「UP」または「DOWN」ボタンを押します。

「ENTER」ボタンを押すと、7つの設定項目があります。希望する設定を表示させ「ENTER」ボタンを押します。

1)ID番号

ID番号を選択できます。

2)CALWHITE

11種類の白色の値を選択できます。事前にプログラムされたホワイトがありますが、「赤」、「緑」、「青」、「白」の値を調整して編集することも出来ます。

3)LCD BLACK

ディスプレイの表示時間設定

「ON」または「30S」を選択できます。「ON」を選択すると、ディスプレイ常時表示されます。また、「30S」を選択すると、約10秒後に表示が消えます。

4) キーロック

ボタン操作にロックをかけることができます。

ロックON/OFFと、ロックをかけるまでの時間を設定出来ます。「ON」を選択した場合は、操作をする前にパスワードを入力する必要があります。パスワードは[UP]+[DOWN] + [UP] + [DOWN]です。

5) 最高温度

最高動作温度を設定することができます。

ライトの動作温度が最高温度を超えると、右上に表示される「Tempxx° C」の文字の色が白から黄色に変わります。その間、ライトは自動的に動作温度を調整します。

6) 調光

明るさを調整できます。

7) ファクトリーリセット

ライトを工場出荷状態にリセットできます。

情報

ソフトウェアバージョン、ハードウェアバージョン、およびライトの稼働時間を表示します。

「ENTER」ボタンを押してから「info」が表示されるまで、「UP」または「DOWN」ボタンを押します。「ENTER」ボタンを押し、「UP」または「DOWN」ボタンで「Software Ver」、「Hardware Ver」または「Working Time」を確認することができます。

リセット

システムのすべての値をリセットできます。

「ENTER」ボタンを押してから、「RESET」が表示されるまで「UP」または「DOWN」ボタンを押します。「ENTER」ボタンを押してシステムのすべての値をリセットします。

◆DMXチャンネル

DMX 3 channel

channel	value	function
1	0 - 255	Hue
2	0 - 255	Saturation
3	0 - 255	Value(brightness)

DMX 4 channel

channel	value	function
1	0 - 255	Red Dimmer
2	0 - 255	Green Dimmer
3	0 - 255	Blue Dimmer
4	0 - 255	White Dimmer

DMX 7 channel

channel	value	function
1	0 - 255	0 = Off 1 - 255 = Master dimmer
2	0 - 255	Adjust red LEDs Dimmer from low to high
3	0 - 255	Adjust green LEDs Dimmer from low to high
4	0 - 255	Adjust blue LEDs Dimmer from low to high
5	0 - 255	Adjust white LEDs Dimmer from low to high
6	0 - 255	strobe (0Hz - 20Hz) 0~8 no function 9~255 strobe from slow to fast
7	0 - 49	default dimmer
	50 - 99	Dimmer mode 1
	100 - 149	Dimmer mode 2
	150 - 199	Dimmer mode 3
	200 - 255	Dimmer mode 4

DMX 10 channel

channel	value	function
1	0 - 255	0 = Off 1 - 255 = Master dimmer
2	0 - 9	No function
	10 - 255	Strobe from min to max
3	0 - 255	Red Dimmer
4	0 - 255	Green Dimmer
5	0 - 255	Blue Dimmer
6	0 - 255	White Dimmer
7	0 - 10	No function
	11 - 20	R100%/Gup/B0%/W0%
	21 - 30	Rdown/G100%/B0%/W0%
	31 - 40	R0%/G100%/Bup/W0%
	41 - 50	Rup/Gdown/B100%W0%
	51 - 60	Rup/G0%/B100%/W0%
	61 - 70	R100%G0%Bdown/W0%
	71 - 80	R100%/G0%/B0%/Wup
	81 - 90	R100%/G0%/B0%Wdown
	91 - 100	R↑/G↓/B0%/W0%→R↓/G↑/B0%/W0%
	101 - 110	R↑/G0%/B↓/W0%→R↓/G0%B↑/W0%
	111 - 120	R0%/G↑/B↓/W0%→R0%/G↓/B↑/W0%
	121 - 130	R↑/G↑/B↓/W0%→R↓/G↓/B↑/W0%
	131 - 140	R↑/G↓/B↓/W0%→R↓/G↑/B↑/W0%
	141 - 150	R↑/G↓/B↑/W0%→R↓/G↑/B↓/W0%
	151 - 160	R↑/G0%/B↓/W0%→R↓/G↑/B0%/W0%→R0%/G↓/B↑/W0%
	161 - 170	R↑/G100%/B↓/W0%→R100%/G↓/B↑/W0%→R↓/G↑/B100%/W0% R↓/G↑/B0%/W0%→R0%/G↓/B↑/W0%→R0%G0%/B↓/W↑
	171 - 180	R↑/G0%/B0%/W↓ R0%/G100%/B↓/W0%→R↑/G100%B0%/W0%
	181 - 190	R100%/G↓/B0%/W0%→R100%/G0%/B↑/W0%→ R↓/G0%/B100%/W0%→R0%/G↑/B100%/W0%
	191 - 200	RGBW
	201 - 205	White 1
	206 - 210	White 2
	211 - 215	White 3
	216 - 220	White 4
	221 - 225	White 5
	226 - 230	White 6
	231 - 235	White 7
	236 - 240	White 8
	241 - 245	White 9
	246 - 250	White 10
	251 - 255	White 11

8	0 - 7	Default
	8 - 17	Auto 1
	18 - 27	Auto 2
	28 - 37	Auto 3
	38 - 47	Auto 4
	48 - 57	Auto 5
	58 - 67	Auto 6
	68 - 77	Auto 7
	78 - 87	Auto 8
	88 - 97	Auto 9
	98 - 107	Auto 10
	108 - 117	Custom1
	118 - 127	Custom2
	128 - 137	Custom3
	138 - 147	Custom4
	148 - 157	Custom5
	158 - 167	Custom6
	168 - 177	Custom7
	178 - 187	Custom8
	188 - 197	Custom9
	198 - 207	Custom10
	208 - 255	Custom11
9	0 - 255	Speed when auto is enable
10	0 - 255	Id address set

DMX 11 channel

channel	value	function
1	0 - 255	0 = Off 1 - 255 = Master dimmer
2	0 - 255	Adjust red LEDs Dimmer from low to high
3	0 - 255	Adjust green LEDs Dimmer from low to high
4	0 - 255	Adjust blue LEDs Dimmer from low to high
5	0 - 255	Adjust white LEDs Dimmer from low to high
6	0 - 255	strobe (0Hz - 20Hz) 0~8 no function 9~255 strobe from slow to fast
7	0 - 49	default dimmer
	50 - 99	Dimmer mode 1
	100 - 149	Dimmer mode 2
	150 - 199	Dimmer mode 3
	200 - 255	Dimmer mode 4
8	0 - 255	macro color
9	0 - 255	auto color
10	0 - 255	auto color speed
11	0 - 255	Id address set

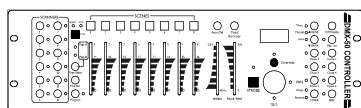
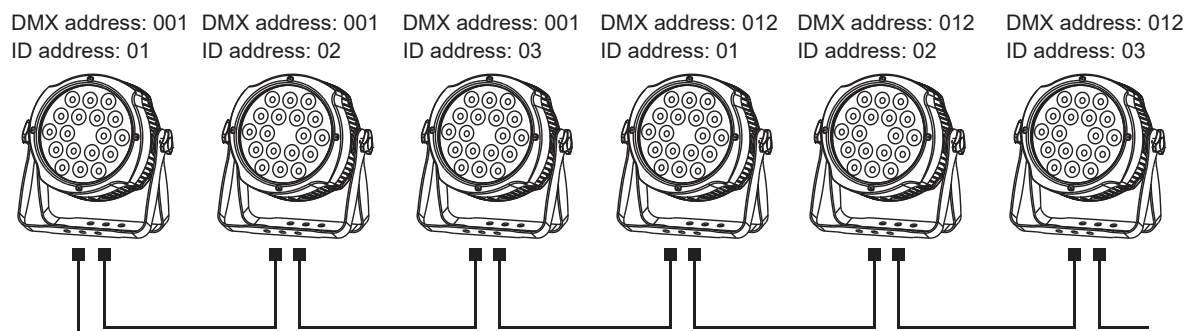
Channel 10 (Id address set)

0--9	all Ids	170--179	Id17	223	Id34	240	Id51
10--19	Id1	180--189	Id18	224	Id35	241	Id52
20--29	Id2	190--199	Id19	225	Id36	242	Id53
30--39	Id3	200--209	Id20	226	Id37	243	Id54
40--49	Id4	210	Id21	227	Id38	244	Id55
50--59	Id5	211	Id22	228	Id39	245	Id56
60--69	Id6	212	Id23	229	Id40	246	Id57
70--79	Id7	213	Id24	230	Id41	247	Id58
80--89	Id8	214	Id25	231	Id42	248	Id59
90--99	Id9	215	Id26	232	Id43	249	Id60
100--109	Id10	216	Id27	233	Id44	250	Id61
110--119	Id11	217	Id28	234	Id45	251	Id62
120--129	Id12	218	Id29	235	Id46	252	Id63
130--139	Id13	219	Id30	236	Id47	253	Id64
140--149	Id14	220	Id31	237	Id48	254	Id65
150--159	Id15	221	Id32	238	Id49	255	Id66
160--169	Id16	222	Id33	239	Id50		

IDアドレスによるDMX-512アドレス設定

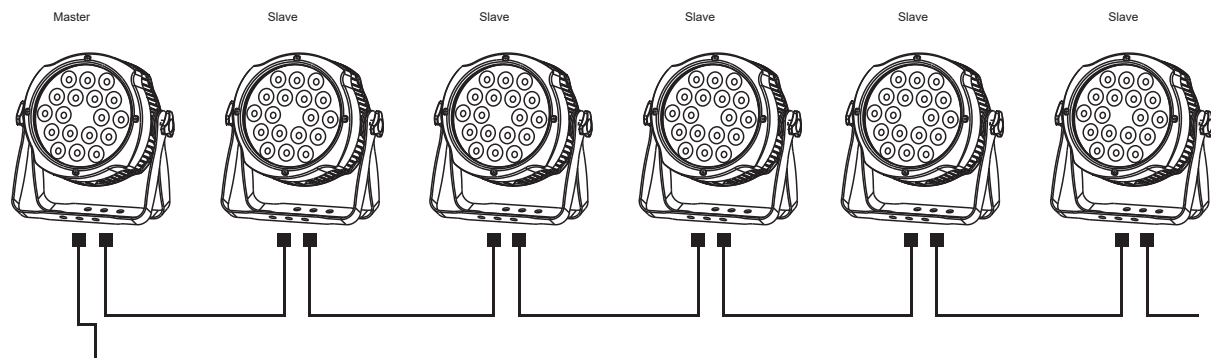
DMX 512のアドレス設定を行ってください。

ID設定 ON/OFF "をONにすることによって、各フィクスチャーのID設定を有効にします。DMX 512の各アドレスに対して、ユーザーは66のIDアドレスを設定することができます。個別のIDアドレスをメニュー「ID」から各フィクスチャー設定します。



上の図は、各DMXアドレスで3つのユニットを使用した単純なDMXレイアウトを示しています。3つのユニットは異なるIDアドレスを持っているため、ユーザーはチャンネル10を0に設定して、そのDMXアドレスでユニットのグループ全体をまとめて制御したり、最初にDMXアドレスを選択してから、チャンネル11を使用して各ユニットを個別に制御したりできます。（IDアドレスを使用する場合、ADASをアクティブ化することも可能であり、DMXのアドレス設定と制御でさらに多くのオプションを使用することができます。

◆アップロード



編集メニューで編集したアップロードしたいプログラムを保存しているライトをマスターモード、他のライトをスレーブモードで設定します。

次にすべてのライトをDMXケーブルで接続します。

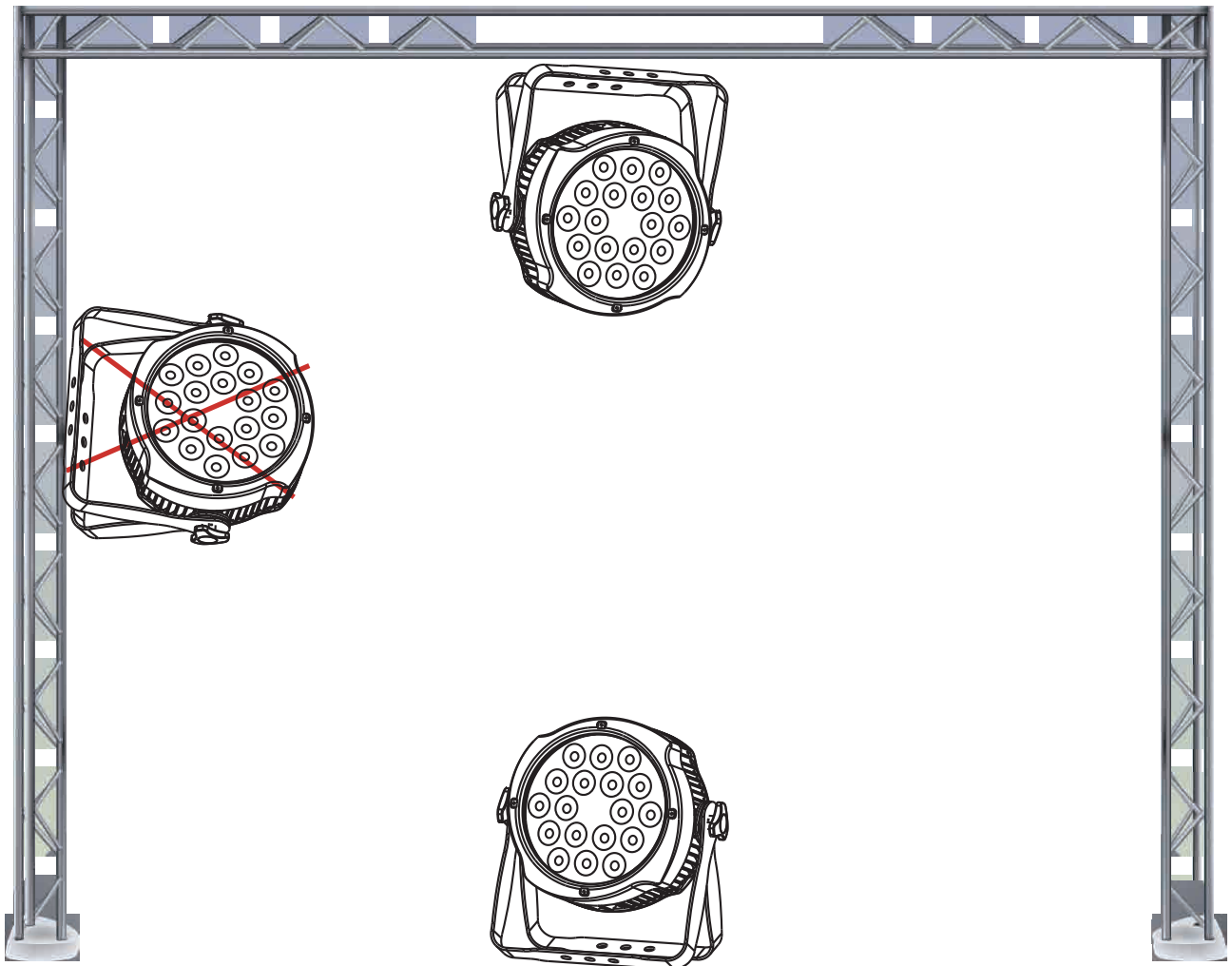
最後にマスターライトの[アップロード]メニューを選択してEnterキーを押します。マスターライトで編集されたすべてのプログラムがスレーブライトにアップロードされます。

◆設置

ユニットを設置する場合、トラスまたは設置領域は、変形することなく10倍の重量を保持する必要があります。ユニットを設置するときは、二次安全アタッチメントおよび適切な安全ケーブルで固定する必要があります。ユニットの取り付け、取り外し、または保守を行うときは、ユニットの真下に立たないでください。

オーバーヘッドマウントには、使用荷重制限の計算、使用されている設置材料、すべての設置材料とユニットの定期的な安全検査など、豊富な経験が必要です。これらの資格がない場合は、自分で設置を試みないでください。

設置は、熟練した人が年に1回チェックする必要があります。

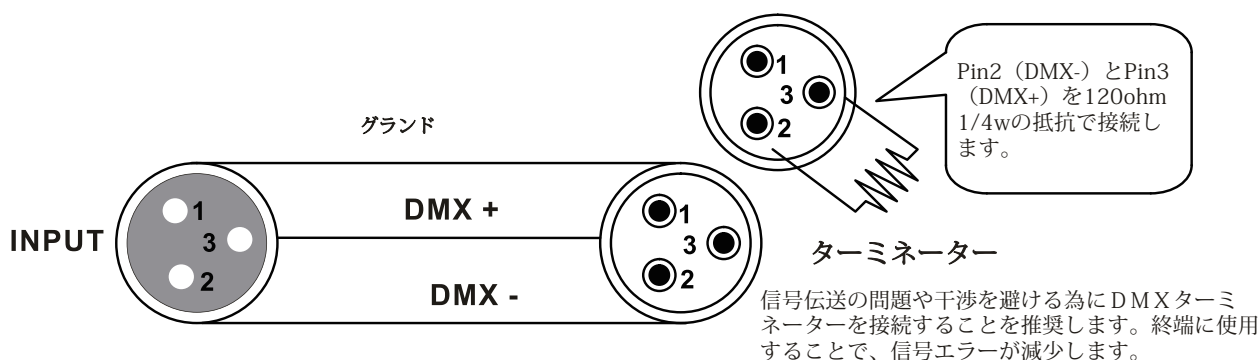


Proslimpar は、天井から逆さまにぶら下がったり、平らな水平面に設置したりする2つの異なる取り付け位置で完全に機能します。ユニットの内部損傷を防ぐため、上記のようにユニットを横向きに取り付けしないでください。この器具は、可燃性物質（装飾など）から少なくとも0.5m離してください。また、クランプが故障した場合の偶発的な損傷や怪我を防ぐための安全対策として、付属の安全ケーブルを使用して取り付けることをお勧めします。

◆ケーブルコネクタ

ケーブルには、一方の端にオスのXLRコネクタがあり、もう一方の端にメスのXLRコネクタが必要です。

DMXコネクタ構成



注意：アースとフィクスチャのシャーシアースを接触させないでください。地面を接地すると、グラウンドループが発生する可能性があります。フィクスチャのパフォーマンスが不安定になる可能性があります。抵抗計でケーブルをテストして、正極を確認し、ピンが接地されていないか、シールドまたは相互に短絡していないことを確認します。

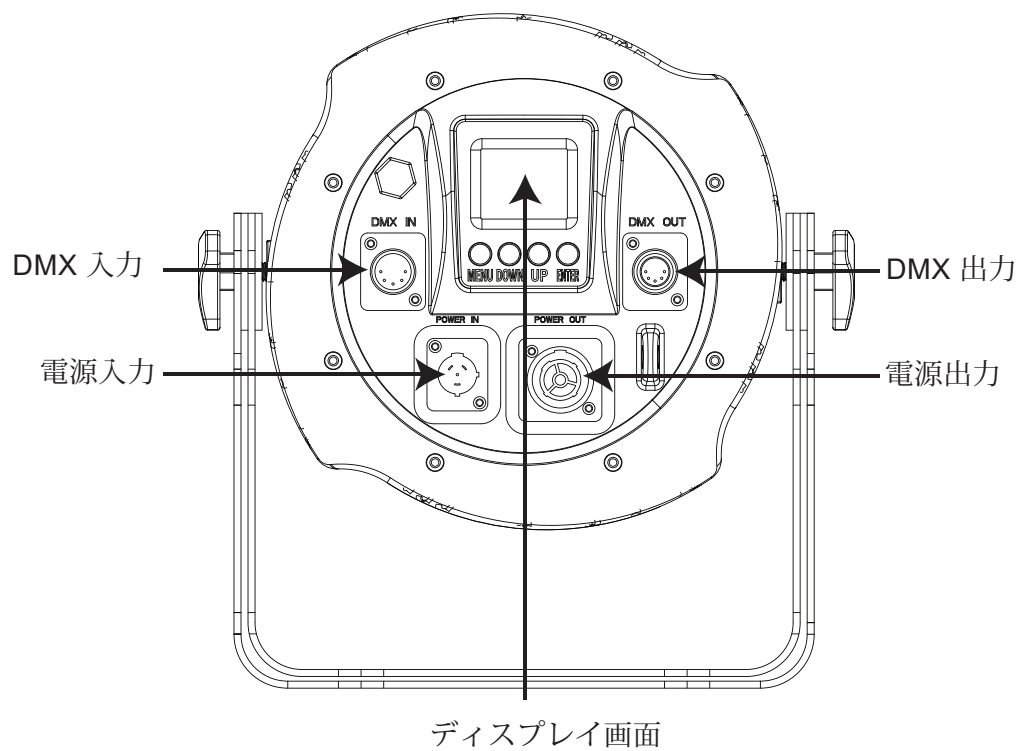
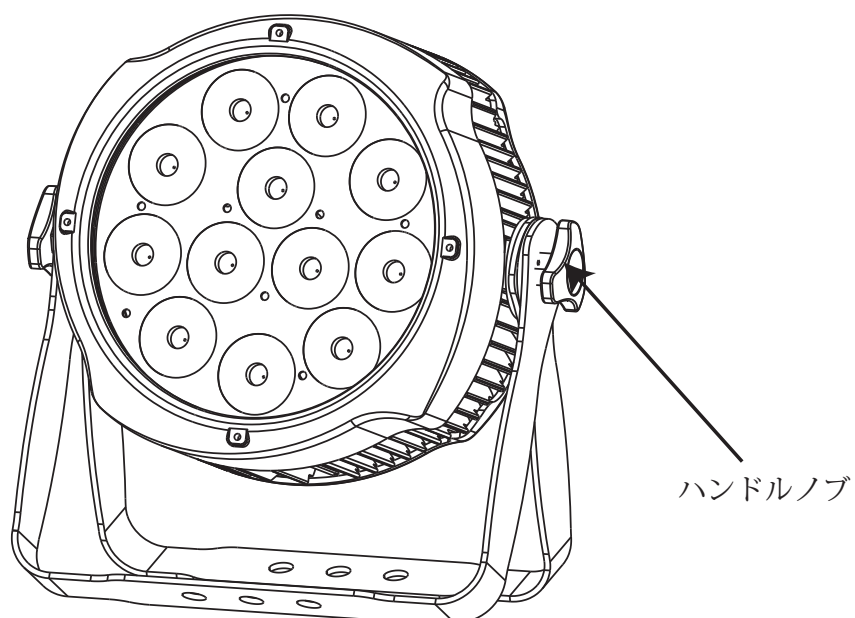
3ピンから5ピンへの変換チャート

ノート！ 5ピンDMX出力コネクタを備えたコントローラを使用する場合は、5ピンから3ピンへのアダプタを使用する必要があります。以下のチャートは、適切なケーブル変換の詳細を示しています。

3ピンから5ピンへの変換チャート

導体	3 Pin メス (出力)	5 Pin オス (入力)
グラウンド/シールド	Pin 1	Pin 1
データ (-)	Pin 2	Pin 2
データ (+)	Pin 3	Pin 3
使用しません		使用しません
使用しません		使用しません

◆メカニカルスペック



◆寸法図

